

【「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告書】

(モデル校名 福岡県前原市立前原西中学校)

○ 学校の概要 (平成15年4月現在)

前原市立前原西中学校						
	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	8	8	8	2	24	45
生徒数	281	288	301	4	870	

1. 本年度当初、本校が抱えていた「総合的な学習の時間」の課題

本校の「総合的な学習の時間」は3年前から実施されている。学校の教育目標の具現化のため、「総合的な学習の時間」を「生き方タイム」と称し、人権に関する課題をどの学年でも取り扱うとともに、1学年では福祉と環境に関する課題、2学年では職場体験学習と修学旅行、3学年では進路学習を中心に扱っていた。また、学び方についても、単元の各段階において適宜指導していた。

しかし、学年でテーマや学習内容は設定されているものの、「総合的な学習の時間」の全体像が見えておらず、学年独自で進められているため、学習過程や身につけさせたい資質・能力に一貫性がなく、活動のみで終始していた。

小学校との交流はなく、各小学校でどのような活動を行っていたのか把握せずに進めていたため、同じ内容の繰り返しを行うこともあった。

2. モデル地域としての目標設定

小学校からの7年間を見通した目標設定が必要であると考え、4校の目標を交流し、比較検討することによって、校内の目標を次のように設定した。

共に学ぶ喜びを感じ、将来を切り開く力を持った子供の育成
～地域の一・もの・ことに対してこだわりを持って関わる体験活動を通して～

3. 平成15年度の取り組み内容、および成果と課題

(1) 平成15年度の取り組み内容

- ・校区内3小学校との総合的な学習の時間の計画の交流
- ・校区内3小学校との各学年の学習内容の交流
- ・小中学校を通して身につけさせたい資質・能力の検討
- ・小学校での総合的な学習の時間の学習内容をもとに、今後の活動計画に小中連携の内容領域を検討

(2) 成果と課題

○成果

- ・環境と福祉のテーマが小学校と共通して取り組むことができる内容であることが明らかになった。
- ・7年間を通じて身につけさせたい資質や能力に一貫性がないことがわかり、課題が明らかになった。

○課題

- ・7年間を通じて身につけさせたい資質や能力の一貫性を図る必要がある。
- ・職員全体に、小中の連携の趣旨や意義が浸透しておらず、活動のみの実践になっている。小中連携の具体的なイメージ化を図る必要がある。

4. 平成16年度の方向性 (全体計画作成の視点)

小学校の実践が見え、中学校でも同様の活動をしていることが明らかになってきたので、次のようなことを考慮に入れて、全体計画を作成した。

- ①さらに考えを深めさせるために、体験したことを基にしたディスカッションやディベートなどの交流活動を充実させる。
- ②その考えを実行に移すことができるように、自分を見つめる時間を多く設定する。
- ③身につけさせたい資質・能力を観点別にする。また、今後そのことによって、評価の観点や方法も整備することができると思われる。

平成16年度 総合的な学習の時間の全体計画

前原市立前原西中学校

<p>生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に考えようとする生徒が少なく、受け身の発見・設定の能力が不十分である。 課題の解決にあたっては、対話交流の流しによる解決の工夫が乏しい。 表現力は高く、まとめ方や発表の工夫が乏しい。 	<p>学校の教育目標</p> <p>自他のよさを認め・支え・高め合う、心豊かで実践力のある生徒の育成</p>	<p>教師の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> 身の回りや社会から、主体的に見つけようとする生徒の課題の解決に向けて自分なりの見方を立てることを促す。 必要な情報を取捨選択し、整理・分析することができる生徒の育成。 解決した課題をまとめ、効果的に発信できる生徒の育成。
<p>総合的な学習の時間のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。 学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的・創造的に取り組む態度を育てる。 自己の生き方を考えることができるようにする。 		
<p>総合的な学習の重点(努力点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校との学習内容の関連性を図る。 身につけさせたい資質や能力を明確にして推進する。 考えを深めるために、ディスカッション等の交流活動を充実させる。 自分の生き方について考えさせるために、見つめる時間を設定し、その充実に努める。 		

身に付けさせたい資質・能力	
第一学年	第二・三学年
<p>【問題解決能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な事象の因果関係を分析して課題を見つけることができる。 仮説を立てて追究を行うことができる。 必要な情報を収集することができる。 課題に対する自分の考えを持つことができる。 <p>【学び方やものの考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 集めた情報を吟味し、目的や場面に応じて、対象と自分の考えを比較して考え、的確に表現することができる。 <p>【主体的・創造的な態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の課題に粘り強く取り組み、得られた情報の内容を吟味して、これまで明らかになってきた自分の考えを目的に応じて、具体的に表現していくようとする態度を身につけることができる。 <p>【自己の生き方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習対象に対するよりよい関わり方について考え、学習対象とともに、自分の考えのよさを他者にもわかかってもらえたという満足感を味わい、学習対象と自分とのつながりを深めようとする。 	<p>【問題解決能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な事象の因果関係を分析したり、類推したりして課題を設定することができる。 仮説を立て、見通しを持って課題解決の計画を立てることができる。 計画に従い、必要な情報を取捨選択しながら収集することができる。 課題に対する自分の考えを明らかにし、学習の成果をまとめることができる。 <p>【学び方やものの考え方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの情報の中から必要な情報を吟味し、目的や場面に応じて、対象と自分の考えを類推したり、関連づけたりして的確に表現することができる。 <p>【主体的・創造的な態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習対象に興味や関心を持ち、自分の課題に粘り強く取り組み、得られた情報の内容を吟味して、これまで明らかになってきた自分の考えを目的に応じて、具体的に表現していくようとする態度を身につけることができる。 <p>【自己の生き方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習対象に対するよりよい関わり方について考え、学習対象とともに、自分の考えのよさを他者にもわかかってもらえたという満足感を味わい、将来の自分の望ましい行為のあり方を深めようとする。

学習内容	
<p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の水や河川の状況を科学的検査によって調査したり、施設見学や聞き取りを行ったりして得られた知識を基にしたディスカッションやシンポジウム・ディベート等を行うことによって、知識を確かなものとし、また、地球規模の環境問題と関連させて考えることによって自分の望ましい生き方を考える。 施設見学や聞き取りを通して地域のゴミ処理の実態を知ったり、街頭でゴミのポイ捨ての状況や河川等へのゴミ捨ての状況を調査したりすることによって考えたことを発表し、今後自分たちで取り組むべきことを考え実行する。 古紙回収業者やリサイクルショップなどを訪ね、聞き取り調査や実体験をすることによってリサイクルという視点からゴミ問題を考え、ゴミ問題の解決に向けての考えを練る。また自分たちで取り組むべきことを考え実行する。 	<p>福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者福祉施設や特別養護老人ホームにおいて、施設の方の話の聞いたり、実際に介護の体験をしたりすることによって、高齢者の気持ちや自分今何ができるのかを考え実行する。また、自分家族や身近に回りの高齢者、自分の将来にも考えを及ぼせ、主体的に継続的に高齢者と関わりようとする気持ちを高める。 本校の聴覚障害者のための特殊学級「ことばの教室」に在籍している生徒の保護者や、手話の会に在籍しておられる方から話を聞いて、障害を持っておられる方の真の思いを知る。その上で、手話を学習したり、自分がどのように行動するのが最善なのか考え実行する。また、ことばの学級の生徒が本校内にいることを考え、主体的に関わりようとする気持ちを高める。 知った上で、盲導犬訓練センターでのアイマスク体験や盲導犬を使っての歩行体験を行い考えを深める。さらに、盲導犬の訓練を体験したり、点字について学習を積んだ後、市内のバリアフリーの状況を調査し、それらを総合して考えたことをまとめ発表し、今後の自分の望ましい生き方を考える。